

令和2年度沼津市生活困窮世帯学習支援事業業務委託

質問に対する回答

No.	質問	回答						
1	定員を超えた場合の受講者の選定方法についてご教示ください。	<p>これまでの実績から利用者が定員を大幅に上回るとは想定しておりません。</p> <p>生活困窮世帯の貧困の連鎖を防止する事業趣旨から、支援に結びつける必要のある対象者が想定以上に把握された場合は、利用者が50名を上回るとはあります。</p> <p>その際は、市と受託者で協議をしながら対応することになります。</p>						
2	訪問支援など、学習以外の支援の回数についてご教示ください。	<p>令和元年度(令和2年1月時点)実績では、訪問支援125回、イベント4回(クッキングや合宿など)、保護者対象セミナー4回、夏休みの居場所支援7回になります。</p>						
3	企画提案書は記載する項目や様式を守っていれば、パワーポイントでの作成は可能でしょうか。また枚数制限や図の使用規定がございましたらご教示ください。(枚数制限がある場合、表紙も枚数に含まれるか否かについてもご教示ください)	<p>可能です。枚数制限や図の使用規定はございません。</p> <p>※プレゼンテーションの制限時間は20分以内となります。</p>						
4	昨年度ならびに今年度の同事業における、現時点での実施回数、登録人数ならびに参加人数、出席率、受託事業者についてご教示ください。	<p>平成30年度、令和元年度共に、株式会社東海道シグマが受託しています。</p> <p>実施回数などは下記のとおりです。沼津駅前校「原校」2校合算</p> <table border="1" data-bbox="1178 1211 2031 1359"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度 (令和2年1月時点)</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>208回</td> <td>260回</td> </tr> </tbody> </table>		令和元年度 (令和2年1月時点)	平成30年度	実施回数	208回	260回
	令和元年度 (令和2年1月時点)	平成30年度						
実施回数	208回	260回						

		登録人数	42 人	39 人
		訪問支援	125 回	154 回
		参加人数	34 人(高校生 7 人、中学 1 年生 8 人、中学 2 年生 6 人、中学 3 年生 11 人、小学生 2 人)	37 人(高校生 3 人、中学 1 年生 10 人、中学 2 年生 8 人、中学 3 年生 13 人、小学生 3 人)
		参加人数 (延べ数)	1349 人	1449 人
5	昨年度ならびに今年度の同事業における、現時点での成果や課題についてご教示ください。	<p>※高校生は中学生からの継続支援、小学生は参加中学生の兄弟です。          ※出席率は集計していませんので、参加人数(延べ数)を参考にしてください。</p> <p>成果としては、本人の学習支援だけでなく親への養育に関する知識や情報提供を行い進学においてフォローでき、平成 30 年度は、進学希望者全員が高校進学をしています。</p> <p>課題としては、家庭の学習習慣が定着するよう保護者に対する助言が必要であると考えています。</p>		